

# SQL Server 2000 セットアップの ICM 5.0 用設定

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[手順説明](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Intelligent Contact Management ( ICM ) バージョン 5.0 および 6.0 で使用するための Structured Query Language ( SQL ) Server 2000 の設定手順について説明します。このドキュメントでは、ICM バージョン 5 および 6 の環境での Microsoft SQL Server 2000 の新規インストールのみ説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco ICM データベース
- Microsoft SQL Server データベース接続
- Microsoft Windows 接続

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ICM バージョン 5.0 と 6.0
- Microsoft SQL Server 2000

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 手順説明

次の手順を実行します。

1. ローカル管理権限を持つユーザ アカウントを使用してオペレーティング システムにログインするか、またはドメイン ユーザ アカウントに適切な権限を割り当てます。
2. SQL Server に依存するすべてのサービスをシャットダウンします。これには、Microsoft Internet Information Services ( IIS ) など、オープン データベース コネクティビティ ( ODBC ) を使用するサービスが含まれます。
3. Microsoft Windows NT Event Viewer およびレジストリ ビューア ( regedit.exe または regedt32.exe ) をシャットダウンします。
4. SQL Server セットアップ プログラムを開始します。次のウィンドウが開きます。図 1 : **Microsoft SQL Server 2000**
5. [SQL Server 2000 Components] をクリックします。図 2 : **Microsoft SQL Server 2000 --- コンポーネントのインストール**
6. [Install Database Server] をクリックします。図 3 : **Microsoft SQL Server --- Welcome**
7. [Next] をクリックします。図 4 : **Microsoft SQL Server --- コンピュータ名**
8. [Local Computer] を選択し、[Next] をクリックします。図 5 : **Microsoft SQL Server --- インストールの選択**
9. [Create a new instance of SQL Server, or install Client Tools] を選択し、[Next] をクリックします。図 6 : **Microsoft SQL Server --- ユーザ情報**
10. [Name] フィールドにお客様名、[Company] フィールドに会社名を入力し、[Next] をクリックします。[Software License Agreement] ウィンドウが開きます。図 7 : **Microsoft SQL Server --- ソフトウェア ライセンス契約書**
11. ライセンス契約書を読み、[Yes] をクリックします。[Installation Definition] ウィンドウが表示されます。図 8 : **Microsoft SQL Server --- インストールの定義**
12. [Server and Client Tools] を選択します。
13. [Next] をクリックします。[Instance Name] ウィンドウが表示されます。図 9 : **Microsoft SQL Server --- インスタンス名**
14. [Default] を選択します。
15. [Next] をクリックします。[Setup Type] ウィンドウが表示されます。図 10 : **Microsoft SQL Server --- セットアップの種類**
16. [Custom] を選択します。
17. [Program Files] と [Data Files] の両方で適切なディスクを選択します。
18. [Next] をクリックします。図 11 : **Microsoft SQL Server --- コンポーネントの選択**
19. [Components] および [Sub-Components] の両方をデフォルトのままにします。[Next] をクリックします。図 12 : **Microsoft SQL Server --- サービス アカウント**
20. [Service Settings] で [Use the same account for each service]、[Auto start SQL Server Service] および [Use the Local System account] を選択します。
21. [Next] をクリックします。[Authentication Mode] ウィンドウが表示されます。図 13 : **Microsoft SQL Server --- 認証モード** 注: 注: 実稼働環境では [Blank Password] は推奨されません。このドキュメントでは、デモンストレーション用としてのみ使用します。
22. [Mixed Mode (Windows Authentication and SQL Server Authentication)] を選択します。
23. [Blank Password (not recommended)] チェックボックスをオンにします。
24. [Next] をクリックします。[Collation Settings] ウィンドウが表示されます。図 14 :

## Microsoft SQL Server ---- 照合設定

25. [Collation designator] を選択します。
26. [Latin1\_General] を選択します。
27. [Sort order] で [Binary] を選択します。[Latin1\_General] には次の言語が含まれます。アフリカーンス語カタロニア語オランダ語 (標準) オランダ語 (ベルギー) 英語 (米国) 英語 (英国) 英語 (カナダ) English (New Zealand) 英語 (オーストラリア) 英語 (アイルランド) 英語 (南アフリカ) 英語 (カリブ海) 英語 (ジャマイカ島) フェロー語ドイツ語 (標準) ドイツ語 (スイス) ドイツ語 (オーストリア) ドイツ語 (ルクセンブルク) ドイツ語 (リヒテンシュタイン) インドネシア語イタリア語イタリア語 (スイス) ポルトガル語 (標準) ポルトガル語 (ブラジル)
28. [Next] をクリックします。[Network Libraries] ウィンドウが開きます。図 15 : Microsoft SQL Server ---- ネットワーク ライブラリ
29. [Named Pipes] および [TCP/IP Sockets] チェックボックスをオンにします。
30. [Named Pipe Name] フィールドと [Port number] フィールドをデフォルトのままにします。
31. [Next] をクリックします。図 16 : Microsoft SQL Server ---- ファイルのコピーの開始
32. [Next] をクリックします。[Choose Licensing Mode] ウィンドウが表示されます。図 17 : Microsoft SQL Server ---- ライセンス モードの選択
33. [Per Seat for] または [Processor License for] を選択します。注: ライセンス情報については、システム管理者にお問い合わせください。
34. [Next] をクリックします。SQL Server 2000 のインストールが完了すると、[Setup Complete] ウィンドウが表示されます。図 18 : Microsoft SQL Server ---- セットアップの完了
35. Finish をクリックして、セットアップを完了します。

## 関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)